

事業概要シート

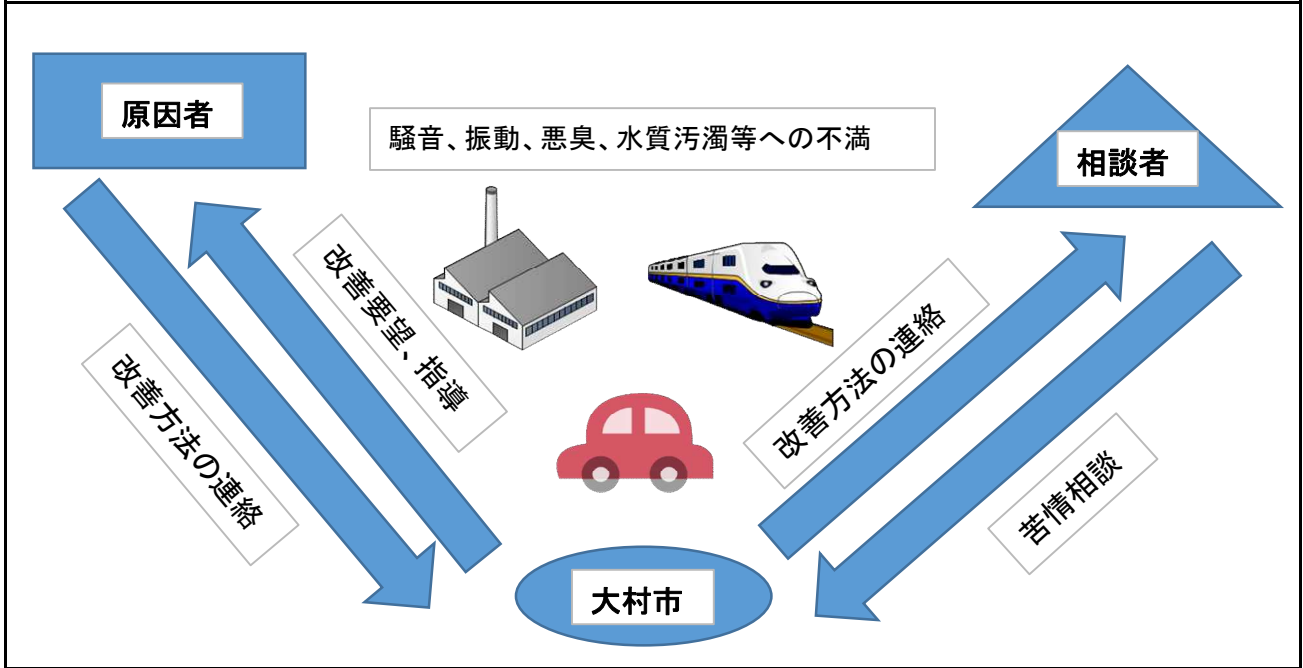
施策	2002	環境汚染対策の推進	<<>>の金額 現年度当初・補正予算、前年度繰越額の合計 ※補正予算要求時は今回の補正予算額を除く ※次年度予算要求時は次年度繰越額を除く
事業名	公害監視指導事業	その他の見直し	予算額 9,396 千円 << 5,403 >>千円
事業期間	昭和58年度 ~		財源内訳 国庫支出金 千円 県支出金 1,274 千円 地方債 千円 その他 千円 一般財源 8,122 千円
根拠法令要綱等	騒音規制法、振動規制法、水質汚濁防止法、悪臭防止法、大気汚染防止法、長崎県未来につながる環境を守り育てる条例、大村市環境保全条		

【事業の目的・概要・対象】

(目的)
 典型7公害をはじめとした、公害問題に対処し、市民の居住環境の改善を図る。

(概要)
 市民の生活を取り巻く環境（騒音・振動・悪臭・水質汚濁等）の現況と経年変化を把握するために調査を実施し、問題発生時には原因調査や分析を行い、発生源者に対し指導等を行う。また、必要に応じ、環境問題に関する施策の方向性を検討するため、関係部署との協議等を行う。

(対象)
 市民、事業者



【背景】

日々の生活で発生している、自動車や工場からの騒音などの典型7公害をはじめとした、公害問題が市内各地でも起こっており、住民の生活に影響を及ぼしている。法規制による指導や法定受託事務による測定などにより、改善を図っている。

近年では、令和4年9月に開業した西九州新幹線に関する騒音等新たな公害苦情が増えている。

担当課	市民環境部環境保全課	課長	白石 勝己
担当者	城代 俊明	問合せ先	0957-53-4111 (内線142)

事業概要シート

【活動指標】

指標名		単位	R 4 (実績)	R 5 (計画)	R 6 (計画)	R 7 (計画)	R 8 (計画)
①	河川水質測定委託箇所数	箇所	—	—	10	10	10
②	新幹線騒音測定委託箇所数	箇所	—	—	5	5	5

【成果指標】

指標名		単位	R 4 (実績)	R 5 (計画)	R 6 (計画)	R 7 (計画)	R 8 (計画)
①	環境基準達成箇所の割合 (騒音・振動・水質)	%	85.2	84	84	84	84
②							

【予算・決算】 (千円)

事業費は当初・繰越・補正予算の合計額

年度	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7	R 8	合計
事業費	2,860	3,055	5,403	9,396	9,396	9,396	39,506
国庫支出金							0
県支出金	1,246	1,246	1,098	1,274	1,274	1,274	7,412
地方債							0
その他							0
一般財源	1,614	1,809	4,305	8,122	8,122	8,122	32,094
人件費	23,251	25,561	26,813	26,813	26,813	26,813	156,063
職員(人)	3.15人	3.48人	3.65人	3.65人	3.65人	3.65人	21.23人
時間外勤務(h)	172h	127h	135h	135h	135h	135h	839h
会計年度任用職員(人)							0.00人
フルコスト	26,111	28,616	32,216	36,209	36,209	36,209	195,569

妥当性 (市の関与)	水質汚濁防止法に基づいて、市が河川水質調査を行うこととなっている。 また、令和4年9月開業に伴う西九州新幹線事業に対する市民からの騒音苦情に市として対応する。
有効性 (施策貢献度)	公害のないまちづくりに取り組む施策に直結し、貢献するものである。
効率性 (コスト)	これまで河川採水や鉄道騒音に関する専門知識をもたない職員が対応していたが、一貫して専門の民間業者に業務委託することで精確な測定及び適切な苦情対応を行うことができる。 また、業務委託により、職員の業務時間軽減分を他の公害苦情対応や新規事業などに充てることできる。

1次評価	担当者意見のとおり
2次評価	1次評価のとおり